

操作および安全のための予防措置

障害事故や設備損害を防止するため、以下の記述をよく読んでお守り下さい。



警告 駆動エア圧力のかけ過ぎは、けが、ポンプの損傷、または設備の損傷の原因となる場合があります。

- ポンプの銘板に記載の最大吸気圧力を越えないようにしてください。
- ホース等のコンポーネントがこのポンプによって発生する流体圧力に耐える能力を有する必要があります。すべてのホースについて、損傷や磨耗の有無を調べてください。装置を清潔にして、適切な動作状態にしておくようにしてください。

警告 静電気。爆発を起こして、大けがや死亡の原因となることがあります。ポンプ及びポンプ系統の接地を適切に行ってください。

- スパークは、可燃性の材料や気体を発火させる危険性があります。
- 塗料、溶剤、ラッカー等の可燃性の材料の吐出、洗浄、再循環、またはスプレーを行なう場合や、周囲の雰囲気引火性がある場所で使用する場合には、ポンプ装置とスプレーする対象物は、接地しなければなりません。塗出用バルブまたは装置、容器、ホース、および、ポンプで送り出された材料を受け取るすべての物体が接地されている必要があります。
- 提供されているポンプ接地スクリュー端子を使用してください。Aro Part No.66885-1 接地キットを用いるか、あるいは、適切なアース線 (12ga.min.) を適正な接地源に接続してください。
- 振動と、接触や静電気の火花の発生を防ぐため、ポンプ、接続部、およびすべての接触点を固定してください。
- 特別な接地が必要な場合は、現地の敷設コードと電気コードを調べて下さい。
- 接地の後、接地までの電気の経路の導通状態を定期的に確認してください。導通状態を確認するには、各部 (たとえば、ホース、ポンプ、クランプ、容器、スプレーガン等) から接地までをオームメータで調べます。オームメータの表示は 0.1 オーム以下でなければなりません。
- 可能な場合には、出口ホースの端部および吐出用のバルブまたは装置を、吐出する材料の中に浸して下さい。(吐出する材料をたれ流し状態にすることを防止するため)
- 静電ワイヤ入りのホースを使用して下さい。
- 換気を適切に行ってください。
- 熱源、火炎、および火花から可燃物を遠ざけて下さい。
- 容器は、使用していない時には閉じておいて下さい。
- 警告** ポンプの排気中には異物が含まれているかもしれません。それにより、重度の傷害を引き起こすかもしれません。パイプにより、作業場から遠方に排気して下さい。
- ダイアフラムの破損によって、排気マフラーから材料が飛び出すことがあります。
- 危険物や可燃物の汲み出しを行なう場合は、排気部を安全な離れた場所に引回してください。
- ポンプと排気マフラーの間の接続には接地可能な最低内径 3/8" 以上のホースを使用して下さい。

警告 高圧危険。大けがや設備の損傷の原因となることがあります。システムが加圧されている時は、ポンプ、ホース、または元弁の設備や清掃をしないでください。

- 吐出バルブもしくは装置を開くおよび/または十分注意してゆっくりと緩めて、ポンプを出口ホースまたは配管を外すことによって、システムから供給ラインを切り離してから圧力を解放して下さい。

警告 危険物質。重大な傷害や設備の損傷につながります。ポンプに危険物質が入った状態で、そのポンプを弊社工場またはサービスセンターへ返送しないようにしてください。取り扱い、地域・国の法律および安全基準に従ってください。

- 適切な取扱い方法に関しては、その製造元が発行されたすべての物質についての製品安全データシートを入手して下さい。

警告 爆発の危険性。接液部品にアルミニウムを使用しているモデルは、III-トリクロロエタン、塩化メチレン、または、その他のハロゲン化炭化水素系溶剤と共に使用してはいけません。これらは、化学反応をして爆発する危険性があります。

- 上記のタイプの溶剤を使用する前には、ポンプモーターセクション、流体キャップ、マニホールドおよびすべてのポンプの接液部品との化学的適合性を調べて下さい。

注意 ポンプの接液部品と、汲み上げ、フラッシュ、または再循環を行なう物質の化学的適合性を確認してください。化学的適合性は汲み上げ、フラッシュ、または再循環を行なう物質に含まれる薬品の温度と濃度によって変わる場合があります。化学的適合性に関する情報については、薬品メーカーにお問い合わせください。

注意 高温度は、機械的応力のみに基づきます。薬品の中には、最高安全動作温度が著しく低下するものがあります。化学的親和性と使用温度範囲については、薬品メーカーにお問い合わせください。本マニュアル 1 頁のポンプデータを参照して下さい。

注意 本ポンプを取扱われる方は、安全操作方法に関する講習を受け、本装置の限界を良く理解しておいて下さい。また、必要な場合には、保護メガネや安全装置を装着して作業を行うようにして下さい。

注意 ポンプは、配管系の構造用支持材には使用しないで下さい。ポンプ部品に応力がかかることを防ぐため、システム構成部品が正しく支えられていることを確認してください。

- 吸込みと吐出の接続部は、固定パイプではなくできる限りたわみ継手 (ホース等) を使用し、吸い上げる物質に適合性のあるものを使用して下さい。

注意 ポンプの無用な損傷を防いでください。長時間の空運転は避けてください。

- システムが長期間稼働しない時は、エアラインを外して下さい。

注意 正しい定格圧力と長い使用寿命を確保するため、ARO 純正交換部品のみを使用願います。

注記 補充用の警告ラベルがお求めになれます。「静電気およびダイアフラムの破裂」部品番号 93616-1、93122

警告 = 個人の深刻な負傷、死、あるいは物的な施設の損傷を招く危険な措置

注意 = それ程深刻ではない個人の負傷、製品あるいは施設の損傷を招く危険な措置

注記 = 取り付け、操作、あるいは保守に関する重要情報

概要

ARO ダイアフラムポンプは、空気圧が低い場合でも大容量を吐出することができるばかりでなく、広範囲にわたる材料適合オプションが利用できます。型式とオプション表をご参照ください。ARO ポンプは、ストール耐性設計、モジュール型エアモーター／流体セクションを特徴としています。型式とオプション表をご参照ください。このポンプは容易な自吸機能、さまざまな粘度の材料を吐出する能力、および固体を通す能力を持っています。

エア動作ダブルダイアフラムポンプは、エアチャンバー内の圧力差を利用して、流体チャンバー内にそれとは逆の吸い込み圧力と正の流体圧力をつくり出します。バルブチェックにより、流体の正の流れを保証します。

ライン圧力が発生しその状態が維持されますが、最大ライン圧力に達するといった回転が止まり（吐出装置が閉じ）、その後必要に応じて吐出を再開します。

エアと潤滑剤の要件

警告 駆動エア圧力のかけ過ぎは、ポンプの損傷、けが、または設備の損傷の原因となる場合があります。

- エア供給には、50 ミクロンより大きい粒子をろ過できるフィルタを使用してください。組立や修理の際に塗布される O リング用潤滑剤以外には、注油は必要ありません。
- 潤滑エアがある場合は、ポンプのエアモータ部の O リングおよびシールと適合していることを確認して下さい。

操作説明

- 長時間使用しない時に、汲み上げる材料が「固まって」しまうようなものの場合、材料に適合した溶剤をポンプに流してください。
- 数時間使用しない場合は、ポンプへのエア供給を遮断します。
- 材料の吐出容量はエア供給のみならず、入口から入る材料の供給にも左右されます。材料の供給管は小さすぎたり、つまりがあったりしてはなりません。つぶれるおそれのあるホースは使用しないでください。
- ダイアフラムポンプを加圧送り (flooded inlet) されている状況で使用する場合、このような場合エア入口に逆止弁を取付けてください。
- 振動による損傷を防ぐため、ダイアフラムポンプの足を適当な面に固定します。

保守

部品の選定とサービス・キットに関する情報については、4 頁から 7 頁に記載された部品図と説明を参照して下さい。

- 短時間の修理と停止時間の削減のために、用意すべき ARO 「Smart Parts (スマート・パーツ)」が表示されています。
- サービス・キットは、1. エア部、2. 流体部という、ダイアフラムポンプの 2 つの別の機能の整備用に分かれています。流体部はさらに代表的な部品の材質オプションに合うように分かれています。
- 傷つきやすい内部可動部品を、整備のための分解と組立時に、ほこりと異物によるトラブルから守るため、可動面はきれいに保ってください。
- 整備活動はしっかり記録し、ポンプは予防的保守計画に組み入れてください。
- 分解前に、出口マニホールドの残留物を出して下さい。ポンプを逆さまにして、残留物を排出させて下さい。

流体セクションの分解

- 上マニホールドを取り外してください。
- (22) ボール、(19) O リング、(21) シートを取り外してください。
- (15) 流体キャップを取り外してください。

注： PTFE ダイアフラムモデルのみで、(7) 主ダイアフラムと (8) バックアップダイアフラムが用いられています。流体セクション説明図の補助図を参照してください。

流体セクションの組立

- 分解と逆の順序で組み立ててください。
- すべての部品の清掃・検査を行ってください。必要に応じて、磨耗あるいは損傷した部品を新しい部品と交換してください。
- Key-Lube グリースで (1) ダイアフラムロッドと (2) O リングを潤滑してください。
- (2) O リングを (1) ダイアフラムロッドに取り付けます。
- ダイアフラムがツイストすることを避けるため、ボルトおよびナットに対して最終的なトルク調整を行う前に、(7) または (7/8) ダイアフラムが (15) 流体キャップと適切にアラインすることを必ず確認して下さい。
- PTFE ダイアフラムのモデルの場合：(8) サントプレーンダイアフラムは、“AIR SIDE” の印の付いた側をポンプ中心本体に向けた状態で取り付けます。PTFE ダイアフラムは、“AIR SIDE” の印の付いた側を流体キャップに向けた状態で取り付けてください。
- ポンプを再始動させてからトルク設定値を再チェックし、しばらく運転してください。

パーツリスト/流体セクション 6660XX-X-A

流体セクションサービスキット (637119-XXX-C または 637119-XX-C)

シート付き流体キットの場合：

★637119-XXX-C 流体セクションサービスキットには次のようなものが入っています。：シート (下記図表のシートオプション、-XXX の項目をご覧ください)、ボール (下記図表のボールオプション、-XXX の項目をご覧ください)、ダイヤフラム(下記図表のダイヤフラムオプション、-XXX の項目をご覧ください)、下記 (2)、(3)、(19) の各 O リング、93706-1 Key-Lube グリースパケット (6 頁を参照)。

シートなし流体キットの場合：

★637119-XX-C 流体セクションサービスキットには次のようなものが入っています。：ボール (下記図表のボールオプション、-XX の項目をご覧ください)、ダイヤフラム (下記図表のダイヤフラムオプション、-XX の項目をご覧ください)、下記(2)、(3)、(19) の各 O リング、93706-1 Key-Lube グリースパケット (6 頁を参照)。

シートオプション 6660XX-XXX-A			
★“21” 品目			
-XXX	シート	個数	[材質]
-1XX	92008-1	(4)	[A]
-2XX	90428-1	(4)	[SS]
-3XX	92926	(4)	[P]
-4XX	92941	(4)	[K]
-5XX	95675-1	(4)	[C]
-8XX	93367-1	(4)	[SH]

ボールオプション 6660XX-XXX-A							
★“22” 品目 (直径 1") (サービスキット-XX)							
-XXX	ボール	個数	[材質]	-XXX	ボール	個数	[材質]
-X1X	90532-1	(4)	[N]	-XA	90948	(4)	[SS]
-X2X	90532-2	(4)	[B]	-XC	90532-C	(4)	[H]
-X3X	90532-3	(4)	[V]	-XEX	90532-A	(4)	[Sp]
-X4X	90532-4	(4)	[T]				
-X6X	90532-6	(4)	[D]				
-X8X	90532-8	(4)	[U]				

材質コード	
[A]	= アルミニウム
[B]	= ニトリル
[C]	= カーボンスチール
[CI]	= 鋳鉄
[Co]	= 銅
[D]	= アセタール
[E]	= E.P.R
[H]	= ハイトレル
[K]	= P.V.D.F (カイナー)
[N]	= ネオプレン
[P]	= ポリプロピレン
[SP]	= サントブレーン
[SH]	= 硬化ステンレススチール
[SS]	= ステンレススチール
[T]	= PTFE
[V]	= バイトン

ハードウェアオプション 6660XX-XXX-A					
		カーボンスチール 6660X0		ステンレススチール 6660XA	
品目	品名 (サイズ・インチ単位)	個数	部品番号 [材質]	部品番号 [材質]	
26	ボルト (5/16" - 18 × 1")	(8)	Y6-55-C [C]	Y6-55-T [SS]	
29	ナット (5/16" - 18)	(16)	Y12-5-C [C]	Y12-5-S [SS]	

ダイヤフラムオプション 6660XX-XXX-A														
-XXX	★シート付き サービスキット -XXX= (シート) -XX= (ボール) -XX= (ダイヤフラム)	★シートなし サービスキット -XX= (ボール) -XX= (ダイヤフラム)	★“7”			★“8”			★“3”			★“19”		
			ダイヤフラム	[個数]	[材質]	ダイヤフラム	[個数]	[材質]	O リング 1/16 × 5/8" OD	[個数]	[材質]	O リング 3/32 × 1 - 9/16" OD	[個数]	[材質]
-XX1	637119-XX1-C	637119-X1-C	90533-1	(2)	[N]	----	----	----	Y325-14	(4)	[B]	Y325-126	(4)	[B]
-XX2	637119-XX2-C	637119-X2-C	90533-2	(2)	[B]	----	----	----	Y325-14	(4)	[B]	Y325-126	(4)	[B]
-XX3	637119-XX3-C	637119-X3-C	90533-3	(2)	[V]	----	----	----	Y328-14	(4)	[T]	Y327-126	(4)	[V]
-XX4	637119-XX4-C	637119-X4-C	93459-4	(2)	[T]	92973-B	(2)	[SP]	Y328-14	(4)	[T]	Y328-126	(4)	[T]
-XX9	637119-XX9-C	637119-X9-C	90533-9	(2)	[H]	----	----	----	Y328-14	(4)	[T]	Y327-126	(4)	[V]
-XXB	637119-XXB-C	637119-XB-C	90533-B	(2)	[SP]	----	----	----	Y328-14	(4)	[T]	90534	(4)	[E]

マニホールド/流体キャップ材質オプション 6660XX-XXX-A					
		アルミニウム 6660X0-X, 6660XA-X			
品目	品名 (サイズ・インチ単位)	個数	NPTF 部品番号	BSP 部品番号	[材質]
15	流体キャップ	(2)	94945	94945	[A]
60	インレットマニホールド	(1)	97843	97843-1	[A]
61	アウトレットマニホールド	(1)	97844	97844-1	[A]
63	パイププラグ	(2)	Y17-124	97921	[A]

637119
耐摩耗仕様キットは
以下の物を含みます：
93367-1 (4) 品目 “21” シート
90532-8 (4) 品目 “22” ボール

共通部品									
項目	名称 (インチ寸法)	数量	部品番号	[材質]	項目	名称 (インチ寸法)	数量	部品番号	[材質]
01	ロッド	(1)	98724-1	[C]	9	ワッシャー (0.505" ID)*	(2)	93189-1	[SS]
★2	O リング (3/32" x 3/4" OD) ★	(1)	Y330-113	[B]	14	スクリュウ (1/2" 20 × 1")*	(2)	Y5-85-T	[SS]
05	ワッシャー - 空気側 (3 - 5/8" OD)	(2)	93441-2	[C]	43	接地つまみ (7 頁を参照)	(1)	93004	[Co]
06	ワッシャー - 流体側*	(2)	93441-1	[SS]					
	型式 6660X0 のみ	(2)	93441-2	[C]					

□ 「Smart Parts (スマートパーツ)」。短時間の修理と停止時間の削減のため、サービスキットに加えて、これらの品目をお手元に常備願います。

トルク条件

注：締付け部品は締めすぎないようにしてください。
 (14) ボルト 25-30ft lbs (33.9-40.7 Nm)
 (26) ボルトと(29)ナット：120-140 in. lbs (13.6 - 15.8 Nm)
 (105) 40-50 in. lbs (4.5-5.6 Nm)

潤滑油 / シーラント

- ◆ ロックタイト#271 を塗布して下さい。
- ★ すべての O リング、U カップ、および嵌合部に Key-lube を塗布して下さい。
- ◆ ステンレススチール製ファスナーを使用しているときは、ポンプケースを接触するねじ山、ボルトおよびナットのフランジヘッドに焼付け防止剤を塗布して下さい。

○注：部品 (5, 6) の円周のエッジのある面をダイアフラムと反対に向けて下さい。

カラーコード

材料	ダイアフラム色	ボール色
アセタール	N/A	オレンジ
ニトリル	赤 (-)	赤 (+)
ハイドレル	クリーム	クリーム
ネオプレン	緑 (-)	緑 (+)
サントプレン	クリーム●	クリーム
PTFE	白	白
ウレタン	N/A	赤
バイトン	黄色 (-)	黄色 (+)
	(-) ストライプ	(+) 点

*下の組み込みの品目 8 を参照。

エアモータセクション
 については、6 および 7 頁
 を参照下さい。

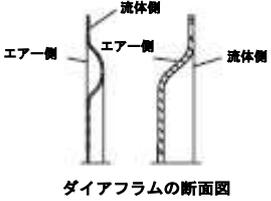
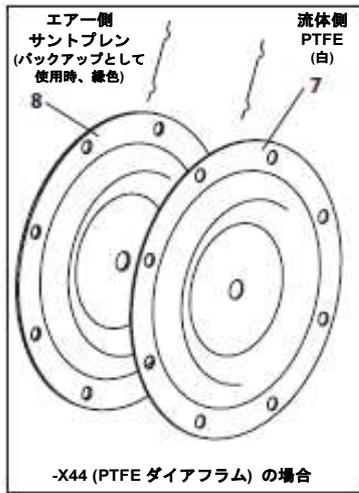
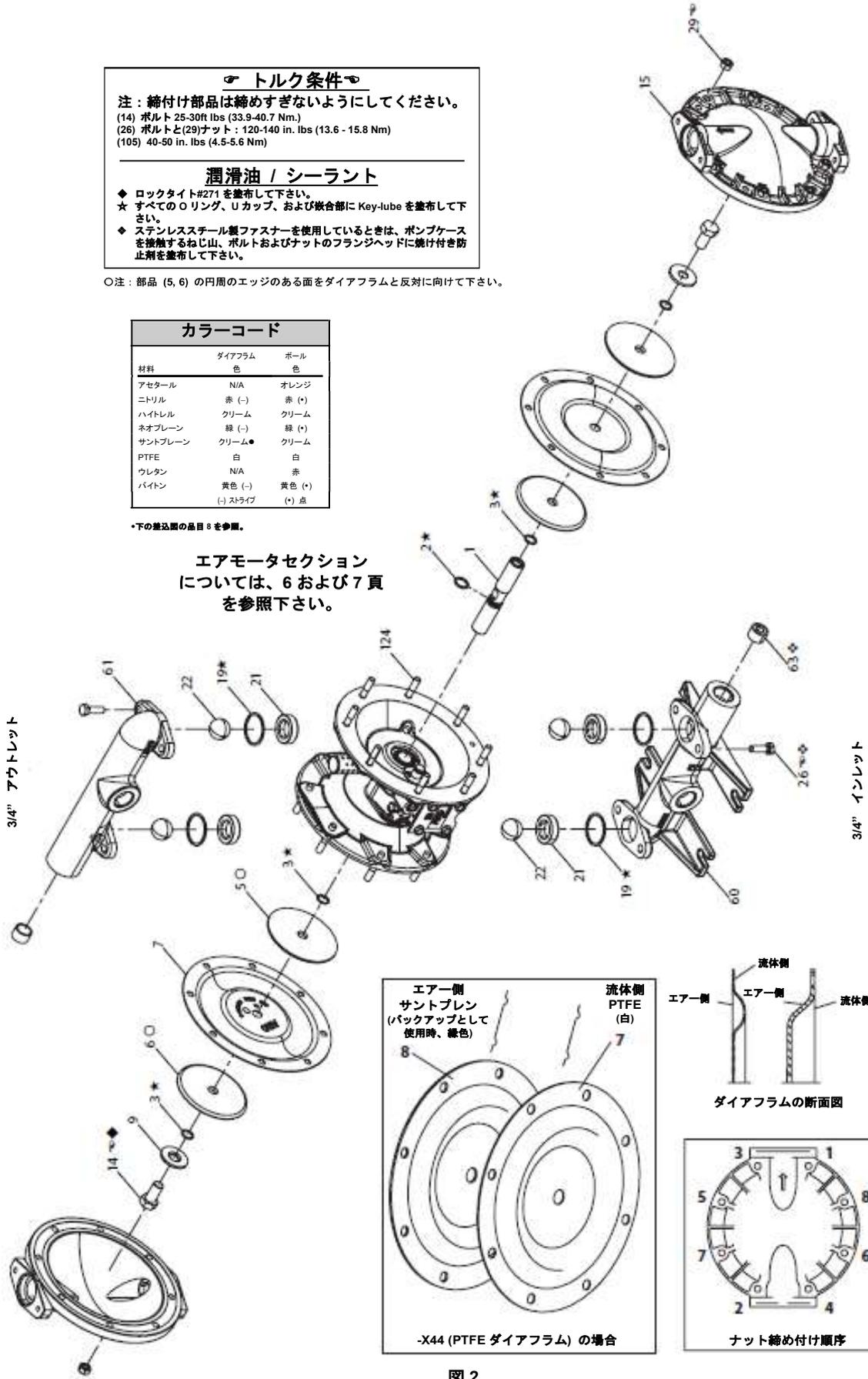


図 2

パーツリスト/6660XX-X-X-A エアモータセクション

✓ 637118-C エアセクションサービスキットに含まれるパーツを示します。

サービスキットノート：サービスキット 637118-C の 3/4" 以上の ARO ダイアフラムポンプのエアモータ用修理キットです。このモデルの修理には必要でない O リングやその他の部品も含まれます。

エアモータ パーツリスト

品目	品名 (インチ)	個数	パーツ No.	[材質]
101	モータ本体	(1)	94743	[A]
✓102	O リング (1/16" × 1" OD)	(2)	Y325-20	[B]
□103	スリーブ	(1)	94527	[D]
✓104	リテーニングリング, TruArc (.925" ID)	(2)	Y145-25	[C]
105	スクリュー/ワッシャー (1/4" - 20 × 5/8") (6660XQ)	(8)	93860	[C]
	キャップスクリュー (1/4" - 20 × 5/8") (6660XA)	(8)	Y6-42-T	[SS]
106	ロックワッシャー (1/4") (6660XA)	(8)	Y14-416-T	[SS]
107	プレート	(2)	93707-1	[SS]
✓108	ガスケット (ノッチ付)	(1)	92878	[B/Ny]
□109	ピストン	(1)	92011	[D]
✓110	U カップ (3/16" × 1 - 3/8" OD)	(1)	Y186-51	[B]
□111	スプール	(1)	92005	[A]
□112	ワッシャー (1.557" OD)	(5)	92877	[Z]
✓113	O リング (1/8" × 1-1/4" OD)	(5)	Y325-214	[B]
✓114	O リング (3/32" × 1-9/16" OD)	(6)	Y325-126	[B]
□115	スペーサ	(4)	92876	[Z]
□116	スペーサ	(1)	92006	[Z]
✓117	ガスケット	(1)	92004	[B/Ny]

エアモータのサービス

サービスは2つの部分に分けられます。1. パイロットバルブ、2. メジャーバルブ分解作業のための注意事項：

- エアモータセクションのサービスは流体セクションの手入れから継続されます。
- 古い部品を検査し、必要に応じて新しい部品と交換してください。金属表面の深い引っかき傷や O リングの打痕や切断がないか調べてください。
- 取り付けの際に O リングを切断しないよう注意してください。
- Key-Lube グリースで O リングを潤滑してください。
- 締め金具を過度に締めつけないようにしてください。トルク仕様ブロックを参照してください。
- 再始動後に締め金具に再度トルクを与えてください。

パイロットバルブの分解

- リテーニングリング (104) を取り外してください。
- スクリュー (123) と O リング (122) を取り外してください。
- モータ本体 (101) からピストンロッド (118)、スリーブブッシング(121)、O リング (119)、スペーサ (120) を取り外してください。
- スリーブ (103) と O リング (102) を取り外してください。

パイロットバルブの再組立

- 磨耗や損傷があれば、O リング (102) を交換し、スリーブ (103) を取り付けてください。
- スリーブブッシング (121) の1つ、O リング (119)、スペーサ (120)、残りのブッシング(121)を取り付けてください。
- パイロットロッド (118) をブッシング等に慎重に押し込み、両端で2つの O リング (122) で固定し、スクリュー (123) で固定してください。
- リテーニングリング (104) を取り付けてください。

エアモータ パーツリスト

品目	品名 (インチ)	個数	パーツ No.	[材質]
118	パイロットロッド	(1)	93309-1	[C]
✓119	O リング (1/8" × 3/4" OD)	(4)	93075	[U]
120	スペーサ	(3)	115959	[Z]
121	スリーブブッシング	(2)	98723-1	[Bz]
✓122	O リング (3/32" × 9/16" OD)	(2)	94820	[U]
✓123	スクリュー (#8 - 32 × 3/8")	(4)	Y154-41	[C]
124	スタッド (5/16" - 18 × 1-3/4") (6660XQ)	(16)	92866	[C]
	(5/16" - 18 × 1-3/4") (6660XA)	(16)	92866-1	[SS]
128	パイププラグ (1/8 - 27 NPT × 1/4")	(1)	Y227-2-L	[C]
195A	ボタンヘッドスクリュー (1/4" - 20 × 1/4")	(2)	94987	[SS]
195B	ボタンヘッドスクリュー (1/4" - 20 × 3/8")	(1)	94987-1	[SS]
201	マフラー	(1)	93110	[C]
✓	Key-Lube、O リング潤滑油	(1)	93706-1	
	Key-Lube 10 パック		637175	

- ✓ リングを保持している Y145-26 (1.156" ID)(数量: 2) および Y-325-24 の O リング (数量: 2) は、より大きなサイズのポンプの修理用サービスキットに含まれています。
- 「スマートパーツ」については、短時間での修理およびダウンタイムの短縮のため、サービスキットに加えてこれらのパーツを常時準備しておいてください。

材料コード

[A]= アルミニウム	[C]= 鋳鉄	[U]= ポリウレタン
[B]= ニトリル	[D]= アセタール	[Z]= ジンク
[Bz]= フロンズ	[NY]= ナイロン	
[C]= カーボンスチール	[SS]= ステンレススチール	

メジャーバルブの分解

- プレート (107) とガスケット(108)(117) を取り外してください。
- 空気吸入口の反対側で、内径スプール (111) を押ししてください。これによって、ピストン (109) が外れます。スプール (111) を押し続けて、取り外してください。引っかき傷や打痕がないかチェックしてください。
- 空気セクション (排気側) で、スペーサ (116)、スペーサ (115)、O リング (113)、O リング (114)、ワッシャー (112) 等を取り外してください。O リングに損傷がないかチェックしてください。

メジャーバルブの組立

- ワッシャー (112)、O リング (114)、O リング (113) をスペーサ (115) に取り付け、その他を挿入してください。
注：スペーサの脚が内部のブロックポートに対して外向きになるように組付けて下さい。
- スプール (111) を潤滑し、慎重に挿入してください。
- ガスケット (117) と (107) を取り付けてください。
- パッキンカップ (110) を潤滑して取り付け、ピストン (109) を (空気吸入口側) 空洞に挿入してください。パッキンカップ (110) のリップは外側に向いていなければなりません。
- ガスケット (108) と、(107) を取り付けてください。

メジャーバルブ

図4の断面詳細図を参照下さい。

メジャーバルブ断面詳細図

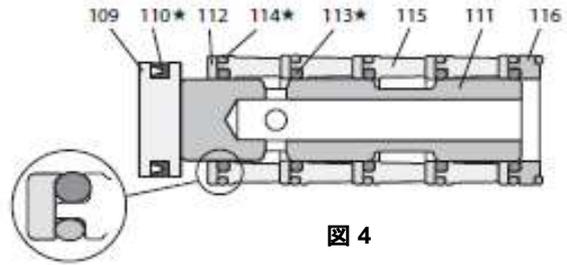
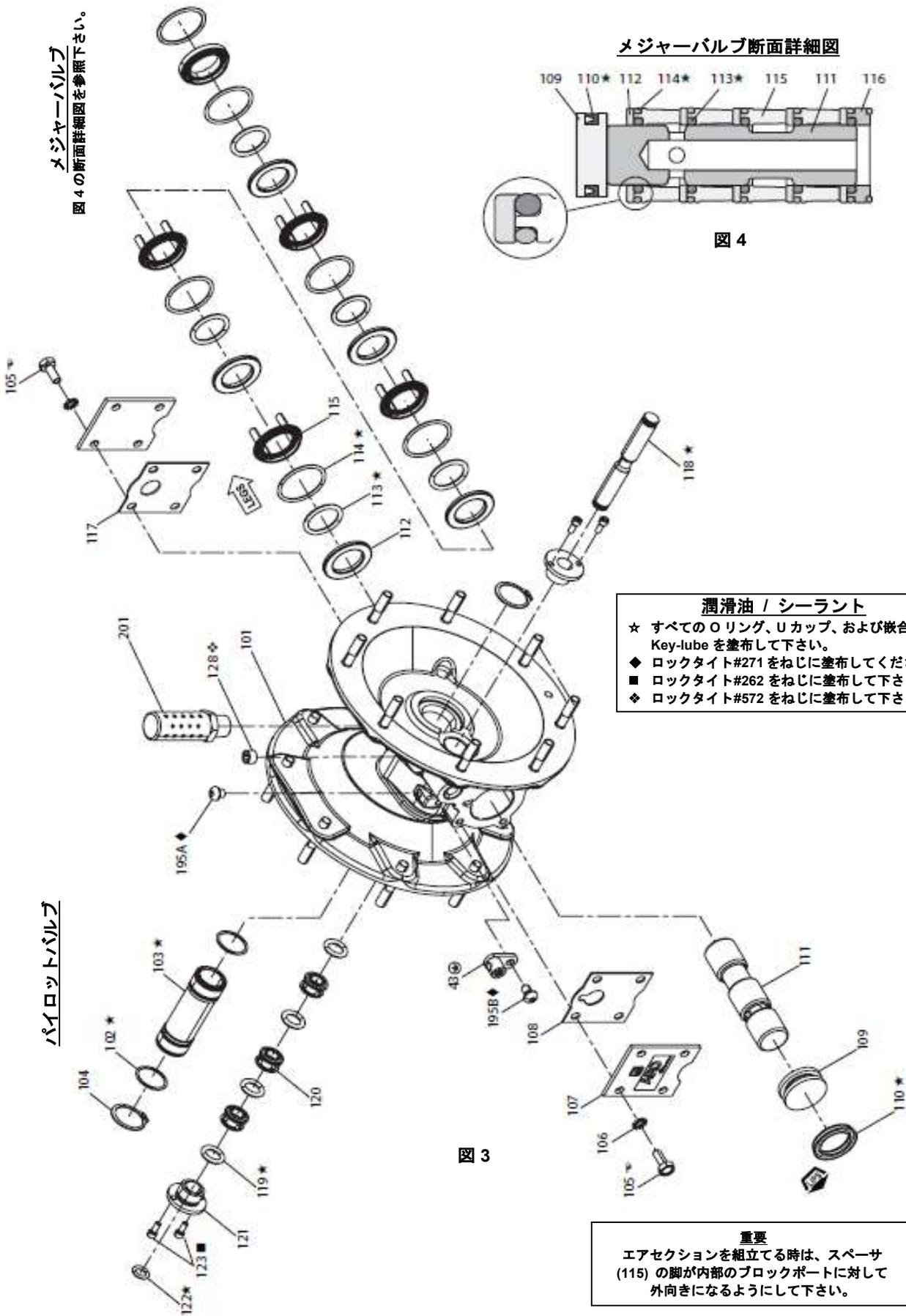


図 4



パイロットバルブ

図 3

潤滑油 / シーラント

- ★ すべての O リング、U カップ、および嵌合部に Key-lube を塗布して下さい。
- ◆ ロックタイト#271 をねじに塗布して下さい。
- ロックタイト#262 をねじに塗布して下さい。
- ◇ ロックタイト#572 をねじに塗布して下さい。

重要

エアセクションを組立てる時は、スペーサ (115) の脚が内部のブロックポートに対して外向きになるようにして下さい。

トラブルシューティング

製品が排気口から排出される。

- ダイアフラムが破損していないかチェックしてください。
- ダイアフラムナットの気密度をチェックしてください。

製品排出中に気泡が生じる。

- 吸込ブラッシングの接続をチェックしてください。
- 吸気マニホールドと流体キャップの間のOリングをチェックしてください。
- ダイアフラムナットの気密度をチェックしてください。

低い出力容量、不安定なフロー、フローなし。

- 空気供給をチェックしてください。
- 出口ホースが詰まっているかチェックしてください。
- 出口材料ホースがよじれていないか (狭くがないか) チェックしてください。
- 入口材料ホースがよじれていないか (狭くがないか)、あるいはつぶれていないかチェックしてください。
- ポンプキャビテーションをチェックしてください。高粘度の流体がポンプで送られている場合、適正なフローのためには、吸入管は少なくともポンプの入口ねじ部の径と同じ大きさでなければなりません。吸入ホースは、つぶれないタイプで、高真空が可能なものでなければなりません。
- 入口マニホールドの全ジョイントと吸入接続部をチェックしてください。これらは気密でなければなりません。
- ダイアフラム室やシート部に固形物が集まっていないかポンプを検査してください。

寸法図 6660XX-XXX-A

(寸法は、参考としてのみ利用下さい。単位は、インチ、ミリ併記してあります。)

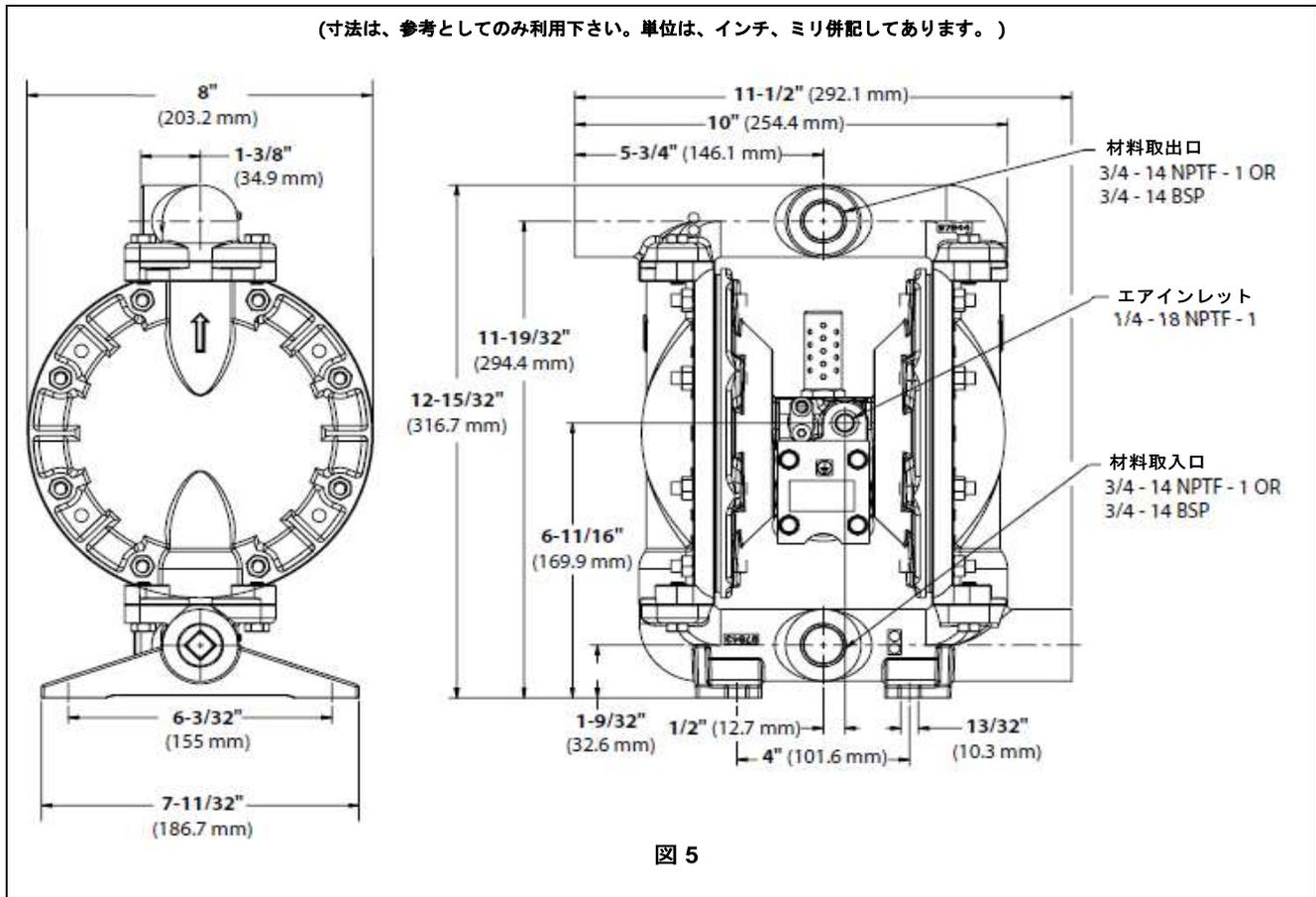


図 5